

郷土愛を育み、未来の人材を育成する地域協働プロジェクト

高校教育課

事業概要

本事業は、高校が地域と連携・協働してコンソーシアムを構築し、地域を題材とした探究的な学びや地方創生に向けた取組を実現することにより、地域振興の核としての高校の機能強化と、郷土への誇りや愛着を醸成し、郷土を担い、その良さを発信する人材の育成を支援します。

今年度は実施校を4校指定し、それぞれの地域の特色を活かした活動を実施しました。

実施校の取組

■ 穎娃高校

普通科，機械電気科において、「叶える穎娃高」をテーマとし、コンソーシアムによる課題解決型学習を通じて地域社会の課題を他面的に捉え



【生産者への企画提案】

ることにより、課題に対して主体的に考え、行動できる人材の育成を図るとともに、地域貢献活動を通じて地域における高校の機能強化に取り組んできました。

■ 福山高校

普通科，商業科において、「福山みらい創業塾」をテーマに、コンソーシアムとの連携によるフィールドワークや、ワークショップを活用した



【フィールドワーク】

学習を進めることにより、中山間地域特有の課題を自分の事として捉え、地域社会の先導者となる人材の育成に取り組んできました。

■ 奄美高校

機械電気科，商業科，情報処理科，家政科，衛生看護科において、「奄美から世界へ島の魅力を伝えるグローバルな人材の育成プロジェクト」を



【奄美高校フェスタ】

テーマとして、学科連携及び地域と連携・協働しながら取り組んでいく実践的・体験的活動を行うなかで、生徒一人一人の自己肯定感を高めるとともに、「奄美の魅力を世界に発信できる」グローバルな人材育成に取り組んできました。

■ 喜界高校

普通科，商業科において、「喜界島を愛し持続可能な発展に協働して貢献できる人材育成を目指して」をテーマに、中高一貫校の強みを活かした探究活動を実践



【協働先訪問（調べ学習）】

し、郷土を愛し自ら人生を切り拓くグローバルリーダーや地域に貢献できる人材の取り組んできました。

■ おわりに

地域と連携・協働し、地域を題材とした探究的な学びや地域創生の取組を行うことは、郷土愛の醸成や、将来の県内定着の促進など、地域における魅力ある高等学校づくりに貢献できると考えます。

なお、実施校の成果報告については、県教育委員会のホームページに掲載する予定です。

今後もこの事業を通じ、郷土を支える人材の育成を目指します。